

こころ通信

第100号
2013年7月号
発行
(有) 中村薬局
編集責任者
金巻 裕

前略 父上様 おふくろは元気ですよ

こんにちは。金巻です。梅雨のつづきとうしい日が続きませんが、今の時季は人間も湿気の影響を受けやすいものや余分な水分の摂りすぎには注意しましょう。適度な運動で発汗することもおすすめです。さて、この通信も気がつけば今月で100号となりました。毎月の皆様とのコミュニケーションの一助として、私という人間を知っていただく機会としてそして情報発信ツールとして今

料金後納

ゆうメール

日まで続けております。ここまで継続できているのは皆様からの励ましの声があるからに他なりません。毎月読んでいる「わよ」『このあいだのはおもしろかったな』「楽しんでるよ」「まだ届かないんだけど・・・」等々多くのお客様が声をかけてくださいます。こんな皆様の声が私のエネルギーになっていくのです。心から感謝申し上げます。今後もコツコツと続けていきますのでどうかお付き合いください。また、中村薬局はホームページを作成中です。秋までには完成予定。この通信もパソコンや

スマートフォンからもご覧いただけます。どうかご期待下さいませ。さて、節目である100号に何を書こうかと・・・悩んだ結果、天国の父へ報告「前略 父上様」とさせていたいただきました。5年半前に他界した天国へ転居した父に伝えたいことがありこの場を借りて書かせていただきます。実はこの度私の母が都留へ転居してきました。父が亡くなった以来、母は東京で独りで暮らしてまいりました。12年前に腰の骨を圧迫骨折してから完治は難しく、杖と歩行器での生活。とても親切な近所の方々も助けていただきながらここまで頑張ってきました。父がこの世を去るまでの半年



間、不自由な身体で自宅に献身的な看病をしたのも母でした。父が旅立って5年半の時が経過し、まだまだ元気でいるもの、のんびりでの暮らしはそろそろ難しいというところで6月9日に都留へ引っ越ししてきていたので、同居はせずに都留市内の貸家で独りで暮らすことになりました。今までは母に会うためには車で1時間走らなければならなかったのですが、これからは5分で会えるのでとても便利になりました。その反面、母にとっては、40年暮らした慣れ親しんだ家を離れ、未知の都留へ引っ越すという決断には想像以上エネルギーが必要だったと思います。また本人もその世代の方には分からない事も多くあると

思いがたか。100%の満足は無理ですが少しでも穏やかに暮らすことができることを願うばかりです。私は都留へ来て22年になります。たくさんの方に支えられて今があります。母にとってもこの都留の地がなじみ深い第2の故郷になることを祈っています。結婚を機に母のもとを離れて22年。今回の引っ越しを通して久しぶりに母とたくさんさんの時間を過ごしています。当たり前ですが母は確実に年をとっていました。しかしながら父の闘病そしてその後の一人暮らしを経験していても強くなっていると感じました。引越してから6日目のこと。午前中、母の携帯電話が鳴りながらいたので様子を見に行くと家に向かっている母の後ろ姿を発見！押し車にかまきりながら歩いている母。その背中はずっと長い時間の経過を感じ

前略 父上様

おふくろは元気に都留で暮らし始めました。日野の家を離れる際には御近所の方々が勢お別れに来てくれましたよ。引越して当日も出発が遅れてしまうほどたくさんの方が会いに来てくれました。親父が自治会長をしたりして

地域の人たちがご縁を大切にしてくれたりおかげです。ありがとうございます。今回の引越は家族で十分に話し合ってた決断したことです。どこまでの事ができるかわらないけれど精一杯の親孝行をしようと思っています。いすれおふくろがそちらへ転居した時に、若くて元気でキレイになっていてびっくりするかもしれませんよ。ご期待ください。その時までどうかまた力を貸して下さい。裕

ナカムラ薬局

都留市中央1-5-12

43-1177